

上野中だより 広報上陵

No6 R3.10.8

校訓～富士の如く～ 学校教育目標「力をあわせ挑戦する生徒」

本県にも出されていた緊急事態宣言は9月30日ようやく解除されました。感染が落ち着いているうちに、上陵祭体育の部・文化の部を無事開催できるよう、引き続き感染対策を継続し行事に向けての活動を開始しました。学校行事は、それぞれの生徒が自分らしさを発揮し、自分の力を試したり伸ばしたり、また他者の普段見られない素顔を見て多様性への理解を深めたりして、人間として大きく成長する機会です。保護者及び地域の方々のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

10月の全校集会は、ミートを使った動画配信で行い以下の話をしました。

「セルフ（個人としての）リーダーシップも！」 校長 山本 元

デルタ株による5回目の大きな波もようやく落ち着き、緊急事態宣言が解除されました。本校においても、マスクの着用や換気の徹底など、皆さんの協力があったおかげで何とか無事に乗り切ることができました。ありがとうございました。

さて、緊急事態宣言が9月30日で解除されましたので延期になっていた体育の部を含め、10月23日（土）に上陵祭（体育の部・文化の部）を開催することになります。

そこで、今日はリーダーシップについて話したいと思います。

上陵祭は、本校の数ある行事の中で最も大きな行事です。

大きな行事ですので、多くのリーダーの皆さんの頑張りが必要となってきます。

役に就いている人は、全てリーダーです。リーダーの皆さんは、チームのため・学校全体のために本気で取り組むことを期待します。

一方で、役に就いていない生徒の皆さんには「セルフ（個人としての）リーダーシップ」を期待しています。「セルフリーダーシップ」とは、自分で自分をリードしていくことです。チームの目標を達成するためには、一人一人が自ら考え、自らの行動をコントロールしていくことが大切です。セルフリーダーシップを発揮することは、自らを人生の主人公とし、納得できる人生を歩むうえでも必要なことです。

上陵祭を成功させるために、みなさん全員の「セルフリーダーシップ」のスイッチが入ることを期待しています。



全校集会をミートで実施

「これまでお世話になりました」 赤坂 友希 教諭



上野中の皆さんとの毎日はとても充実していました。これから、上陵祭や部活、そして毎日の授業でさらに輝いていく皆さんを見ることのできないのは寂しいですが、遠くから応援しています！
私も出産や子育てをがんばります！
今までありがとうございました。

一人一人の輝きを績(つむぎ)、大きな「花火」を「創深」しよう

9月30日をもって緊急事態宣言が解除され、学校では、必要な感染症予防対策を講じながら、委員会活動や部活動などが再開しました。学校では、10月4日から上陵祭に向けた練習がスタートし、生徒たちの活気ある声が校舎やグラウンドに響くようになりました。



上陵祭のスローガンは「輝績」、体育の部は「花火」、文化の部は「創深」です。上陵祭のスローガン「輝績」には、『輝かしい上陵祭をこの先もつないでいく』『コロナ禍だからこそ出来ることを考えて、新たな上陵祭の基盤を作り、未来へつないでいく』という思いが込められています。細心の注意を払いながら、全員が楽しめる上陵祭を目指し全校で取組みます。身体の疲れが心の充実につながるようサポートしたいと思しますので、ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。



【上陵祭について】

10月23日(土)に体育の部、文化の部を一本化して行います。

保護者の参観については、体育の部が同居家族2名まで、文化の部が同居家族1名までとさせていただきます。

23日(土)が雨天の場合は、体育の部、文化の部ともに25日(月)に延期となります。

【ご家庭へのお願い】

放課後の時間に体育の部、文化の部の練習を行っています。熱中症対策として、水分補給が必要となりますので、普段よりも多くの量の飲料を持たせてください。また、タオルを持参するようお声掛け願います。

「これからお世話になります」 鈴木 弘之 教諭



静かな田園風景の広がる上野。
富士山の眺めが素晴らしく、場所によっては駿河湾まで望めます。
長い歴史に育まれた、穏やかな上野の地で働けることを、とても嬉しく思っています。
オールドマンですが、6ヶ月間よろしくお願いいたします。